



友達のいいところを見つけたいね

校長 橋口 克朗

私は、小学校の時、同級生にあだなを付
けられ、ちよっぴり悔しい思いをしたこと
が、あれ、ちよっぴり悔しい思いをしたこと
の同窓会です。私に、あだ名をつけたその同級
生が「あんときや、すまんかったなあー」と
と言った。焼酎をいじりてくれた。その同級
生がおそらく卒業して数年も、その同級
生に「お久しぶりです。久しぶりです。」と
言われて、「君たち一人一人、友達と違う
ところがあるよ。友達と違うところがあるよ。
友達の欠点を見つけて、そして認めたいで
すね。」という話をしようと思えます。

「私と小鳥と鈴と」

金子みすず

私がお空をひらげても、
飛べる小鳥は私のやうに、
地面(じべた)を速くは走れない、
私がかからだをゆすつても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のやうに、
たくさんな歌は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。



本校で高校説明会実施
真剣に参加した3年生



私は、進路指導と生徒指導について、「回
るコマ」に例えて話すことがあります。
「芯がしっかりしているコマはぶれないで
よく回る。進路目標がしっかりしている生
徒は、生活面でも油断が少なく、時間を大
切にする。目標がぼんやりしている生徒は、
コマの芯が曖昧で芯がずれるので、ぶれが
大きくなり油断が多く、生徒指導上も課題
が多い。中学校3年間の時間は、みんなに
平等に与えられている。早く目標を決めて
頑張った方が自分のためになると思う。」
五月二十二日(水)～二十三日(木)かけて
各高校の先生を招いて、高校説明会を行
いました。3年生が各高校の先生の話聞き
態度は立派でした。頑張れ！3年生。

修学旅行「百聞は一見に如かず」

二年生は、五月二十一日(水)から二
泊三日で広島・福岡・熊本方面に修学
旅行に行きました。一生の思い出に残
る旅行になりました。旅行前には、
生徒や先生方の修学旅行にかかる思い
が詰まっております。

新幹線で博多駅に行き、門司港レト
ロ散策、広島に行き宮島散策。二日目
は原爆ドームや平和記念公園見学、福
岡へ行き劇団四季「リトルマーメイド」
の観劇。三日目は、三井グリーンラン
ドという行程でした。

教室の中では学べない貴重な体験を
することができたと思います。この体
験がこれからの生徒の勉強や生活に生
かされていくことを期待しています。

平和学習を終えて(生徒の感想)

修学旅行前の五月十二日(土)、二年生は、修
学旅行前の事前学習として長崎で被爆された方
の体験を聞きました。その後、全員が感想文を書き
ました。その中から、二人の感想文を紹介します。

2年女子

平和学習では、戦争の恐怖を実感し
ました。つらく、悲しく、とつても胸
が苦しくなりました。お話をしてくだ
さった方は七歳でこれを体験したと思
うと、本当に恐ろしいと思います。お
話の中で何度も涙をぬぐいながら、私
たちに「戦争はもう二度と繰り返して
はいけません」と平和を訴えてくださ
いました。そのおかげで、私が今まで「あ
たり前だ」と思っていたことが、こん
なにも幸せなことだと感じることで
きました。話される方もつらい中、一
生懸命に「平和な世の中」がどれだけ
大切かを教えてくださり、とても感謝
しています。

この学習を通して、今、学校で学べ
ることやおいしいご飯を食べることが
でき、毎日楽しく過ごせていることの
ありがたさを感じながら生きていくた
いです。

「心と服装を整える週間」に自分を見つめる!

今年も、夏が早く来そうな気がします。
○中間服から夏服への更衣準備期間
平成三十年五月二十八日(水)～六月九日(土)
○夏服への完全更衣期日
平成三十年六月十一日(日)

先日の全校朝会での校長講話の中で、「朝、
登校して教室へ入る時刻は8時5分です。そし
て、8時10分までには席について、読書を始
めます。家を出る時間を逆算して、学校で決め
られた時刻に遅れないように家を出よう。時間
を守れない人は、社会に出ても信用されないよ
うな話と、「ネーム、組章、ベルト、シャツ
などの自分の心を整えるために、朝出るときに
自分の服装を確認しよう」という話をしました。



* 校長室から一言 *

「一人一鉢」〜優しい心を育て〜

苗を植え終わり、校舎前に全員の鉢を並べたとき、生徒は自分の植えた苗がしっかりと育ち、きれいな花が咲いてくれているのを楽しみにしている様子でした。私もそれを見ながら、「きれいな花が咲くといいね。」と生徒へ話しかけました。学校主事の水之浦さんが種から育てた、マリゴール、千日紅、百日草（ジニア）の苗を五月二十五日から、各学年で全員一鉢ずつ植えています。その様子をしながら、さわやかな一日になりました。以前の学校で、田植えをしたことがありません。そのときの指導の方が次のように話されました。「稲は、人の足音を聞いて育つんですよ。」と。つまり、「苗を植える人が田んぼにしっかりと通って、稲の生長をいつも見守ることが大切なんです。」とのこと。



「情報端末機器研修会」〜ルールづくりが大切〜
五月二十五日(金)「みんな考える情報モラルとコミュニケーション」と題して、講師を招いてPTA研修会開催。スマートフォンなどの使用仕方について親子で話し合い、使用時間などのルールづくりの大切さを改めて認識しました。

「リサイクル活動」〜ありがとうございました〜

五月十九日(土)、天気も味方してくれて、PTA主催の第一回リサイクル活動が実施されました。当日は、20の集荷場所に保護者や地域の方々が紙やビン類など多くの回収物を持ち込んでくださいました。木塚のPTA会長の車と内副会長の車で二回のコースに分かれ、私と教頭も一緒に走りました。各地区では生徒も保護者と一緒には活躍しており、大変うれし経験は、将来、きつと役立つことでしょう。また、各地区長さん方、とりまじめ等大変ご苦労でした。ありがとうございました。



「家庭教育学級」〜母への想い〜

平成五年、福井県の丸岡町で一日本一短い母への手紙の募集がありました。応募があつたそうです。25文字の想いが綴られていきます。母、五月十七日(木)に開催された家庭教育学級開講式には、武・田上公館の大脇館長はじめ、多くの学生が参加してくださりました。校長講話では、母への短い手紙も紹介しました。



「母ちゃん、泣きたい夜は、決まって母ちゃんが夢に出てくる。背中を押してくれる。」
高田郁 (兵庫県33歳)

「お母さん、雪の降る夜に私を産んでくださったってありがとう、もうすぐ雪ですわね。」
天根利徳 (大阪府51歳)

「おふくろ死ぬなよ。いいと言うまで死ぬなよ。」
親孝行が全部終わるまで、死ぬなよ。
成田康祐 (大阪府28歳)

「母さんありがとう。母さんが私を信じてくれたからこそ、私も娘を信じ抜けます。」
上田寿美 (兵庫県39歳)

《6月〜7月の主な行事予定》

月	日	曜	主 な 行 事 等
6	5	火	市陸上大会
	12	火	市郡総体 (~15日)
	20	水	校内弁論大会
7	27	水	期末テスト (~29日)
	2	月	PTA 常任委員会・運営委員会
	4	水	学校保健委員会
	5	木	学年・学級 P T A (5校時授業参観)
	11	水	地区 P T A (会場：本校体育館)
	14	土	校内合唱コンクール
	20	金	終業式
23	月	3 年生三者面談 (~31日)	

◆◆
野球「細山ライオン旗」優勝
弓道「市内中学校弓道錬成大会」
女子団体優勝
男子団体優勝
女子個人準優勝 (三年・徳重萌香)

おめでとう!

PTA生活指導部「あいさつ運動」
ご協力ありがとうございました
五月、朝、登校時、「おはようございます。」のかけ声を三年一組と三年二組の生徒たちは、おはようございます。拭き、息を切りながら「根性坂」を汗ばなその生徒一人一人とあいさつを交われば、胸が熱くなります。